

多賀里の駅一圓屋敷 フォト・レポート

「おぼあちゃんの家の夏休み」

8月2日(土) 9時~15時30分



サワガニつかみ



たがゆいちゃん、あさ彦



ご当地ゆるキャラ似顔絵
←杉玉鉄砲づくり

子育て支援サークル『たんぽぽ』のたんぽぽ広場、宮戸有子さんのオカリナ演奏、カラムなど楽しい遊びが一杯でした。

多賀「里の駅」野菜市&集い70

多賀「里の駅」の活動を振り返って



中川信子さん(多賀クラブ)
毎月第1土曜に開催している多賀「里の駅」の集いは、2008年11月にスタートし、6年間続けることができました。

47名の方にお話いただき、その縁で、道標を探す「多賀道プロジェクト」、セメント工場の原石山への「大人の遠足」、花桃の苗木を近江鉄道沿線に植える「桃から生まれる多賀物語」、「SLと多賀の魅力を考える会」が生まれました。



Dドラファミリー演奏会



多賀幼稚園保護者サークル『ぶらんこ』の紙芝居



農家レストラン・土曜日のランチは、新米の食べ比べ。みずかがみなど5種類のご飯をいただきました。(800円)

NPO法人 彦根景観フォーラム 入会のご案内

彦根景観フォーラムは、まちづくりを楽しむNPOです。大学教員、建築家、市民、商店主、公務員などが集まり、知恵と力を合わせて活動しています。詳しくは事務局まで。

- **ブログ** <http://hikone-keikan.seesaa.net/> (移転しました)
- **定例会** 毎月第3金曜日 午後7時~9時 ひこね街の駅「戦國丸」 誰でも自由に参加できます。
- **お問合せ** : 彦根景観フォーラム事務局 TEL 080-1416-5968 FAX 0749-27-1431
E-mail: hikonekeikan@hotmail.com まで



きらっと彦根 vol. 38

彦根の魅力 ★ 再発見

彦根まちづくり誌 2014年10月15日 通巻38号 編集/発行 NPO法人 彦根景観フォーラム

彦根景観シンポジウム 2014

文化遺産を活かして住み続けられるまちへ

～京都・修徳のまちづくりに学ぶ～

日時：10月26日（日）13：00～15：10

場所：四番町ダイニング3Fホール

講演 ①：京都・修徳学区のまちづくり

講師：西田教子さん

（修徳学区まちづくり委員会）

講演 ②：地域の価値を高める景観まちづくり

講師：森川宏剛さん

（NPO 京都景観フォーラム専務理事）

パネルディスカッション

コーディネーター：笠原啓史さん

（NPO 彦根景観フォーラム理事）

京都市下京区修徳学区は、京都駅から北に歩いて10分ぐらいの都心にあります。平安時代から鎌倉時代にかけて政治の中心地として栄え、多くの歴史遺産や町屋が残っています。

修徳学区の自治連合会は、平成13年、マンションの増加を機に「修徳学区の地区計画」をまとめ、歴史や文化遺産にふさわしいまちなみの保全をめざしました。平成18年には、学区民が共有するま

ちづくりの目標を掲げた「修徳学区まちづくり憲章第一部」を策定、平成22年には、日常生活の中での防災・防犯のあり

方をまとめた「修徳学区まちづくり憲章第2部」を



策定しました。

平成24年には、住民が主体となってまちなみ保全に取り組む「修徳景観づくり協議会」が京都市の「地域景観づくり協議会」に認定され、学区内で建築を行う場合は、事前に修徳景観づくり協議会と意見交換することが義務付けられました。

こうした歩みは、住民がワークショップやアンケートを積み重ね、共有財産としてまちなみを作ろうと取り組んできた点に大きな特徴があります。ぜひ、一緒にまちづくりを学びましょう。



足軽屋敷特別公開&資料展示！

【日 時】10月25日（土）・26日（日）
10：00～16：00

【会 場】

- 善利組足軽屋敷（芹橋二丁目一帯）
辻番所・旧磯島邸：足軽関係資料の展示
お茶席（26日 14：00～16：00）
太田邸：足軽辻番所サロン「芹橋生活」の歩み
服部邸：湖東焼窯跡発掘調査成果の展示
中居邸：懐かしの昭和写真展
吉居邸：屋敷公開、林邸：屋敷公開
 - 中藪組足軽屋敷
瀧谷家「まちかど資料館」（栄町一丁目6-15）
《講演会》10月25日（土）13：30～
演題：建築から見た彦根藩の足軽屋敷
講師：石川慎治さん（滋賀県立大学准教授）
- ※場所は、<http://hikone-keikan.seesaa.net/>の地図をご参照ください。

特集 彦根ゆかりの画人たち

足軽辻番所サロン・芹橋生活

- 「おばあちゃんの家」の夏休み」レポート
- 多賀「里の駅」の活動を振り返って